AH CONTRACTOR OF THE CONTRACTO

だい かい こ みらいいいんかい かつどうほうこく 第1回まつもと子ども未来委員会の活動報告

はない。 話し合いの進行や子どもの権利の学習は、東洋大学の林大介先生にお願いしました。

1 未来委員会のことと第2期の予定

最初に市役所の担当の人から未来委員会のことと第2期の予定についてお話がありました。松本市は子どもの権利条例で、子どもにとって大切な4つの権利を大切にしますとき、かっています。

- ① 主体的に成長する権利
- ② 安心して生きる権利
- ③ 自分らしく生きる権利
- 4) 社会に参加する権利

松本市の条例というのは松本市がみんなに約束をしたことです。「子どもたちが、自分の いけんを言ったり社会に参加することを大切にします」ということで、まつもと子ども未来 を員会ができました。

松本のまちを作っていくのは、市役所の人や大人たちだけじゃなくて、子どもたち、みんなも、自分たちの住むところのまちづくりに意見をしていくことは、とても大切なことです。

こんき 今期は、みんなが話し合ったまちづくりの提言を8月に、市長さんへ発表します。

2 自己紹介

続いて、林先生に進行をお願いして、みんなの首己紹介をしました。首己紹介は、

①自分のとても好きなこと、②ハマっていること、お気に入りのこと、③松本市の好きなところなどを紙に書いて発表しました。



3 子どもの権利の学習



そのあとは、林 先生から子どもの権利条約と松本市のこどもの はなりじょうれい 権利条例についてお話ししてもらいました。

字どもが映っている写真を見て、「この字の性別、年、住んでいるところ、家族」について想像しました。次に「この字が、どんな顔いを持っているのか」想像して、発表しました。

みんなからは、「友達と遊びたいと思っている」「平和な暮らしをしたいと思っている」「ご飯をおなか一杯食べたいと思っている」「学校へ行きたいと思っている」…などたくさんの意見がでました。
本先生は、「でもそれって、この子だけが望んでいることじゃ

4 話し合いたいことの意見交換

小学生、中学生、高校生のグループに分かれていけんこうかん。 意見交換をして、みんなに発表しました。みんなからは、たくさんの意見がでました。

次回のまつもと子ども未来委員会は、

4月24日(日)に行います。

話し合いたいテーマを決めたり、そのために見学したい場所のことや、勉強したいことなどを話したいます。







~ みんなから出た堂な慧覚(話し合いたいこと) ~

☆ 松本の PR について

- ☆ 松本の観光について
- ☆ 観光客を増やすには
- ☆ 松本空港の発着便を増やすには
- ☆ 他県の人に松本を知ってもらうには
- ☆ 他県に誇れるものについて
- ☆ 少子高齢化問題について
- ☆ 松本の自然について
- ☆ 自然を守るには
- ☆ 松本城の中を詳しく知りたい
- ☆ 松本 城を世界遺産にするためには
- ☆ いろいろな歴史について知りたい
- ☆ より良い松本市にするためには
- ☆ 町をきれいにすること
- ☆ 松本市のあり方
- ☆ 松本でしかできないこと
- ☆ 松本駅前をきれいにする。カラスやゴミなど、お店で困っていることは何か、どう したら解決できるか。
- ☆ 松本でしかできない地域に根付いた発電方法
- ☆ 文化交流について。他県から学びたい
- ☆ 自転車や車のマナーについて話し合いたい。

3月21日の参加者アンケートから

話し合いたいこと	そのために勉強したり見学したいこと
理科好きを増やす活動	・特になし
自然に関すること	・松本、長野県、日本、世界の森林量や CO2 排出量、温暖化で起きる災害などを勉強したい ・山と自然博物館 ・森林など
松本のPRについて	・松本城 ・美ヶ原高原・縄手通り ・旧開智小学校・博物館 ・上高地・他市、他県でやっていることを学んで、松本に活かしたい
松本でしかできない地域 に根付いた発電方法	・発電所
松本の歴史	・普段いかないところに行きたい
松本を良くすること	・良いところや悪いところを見学したい
海外との交流について	・大学で松本の文化を学んでいる人から話を聞きたい
松本の交通マナーについ て	・これから考えたい
松本の活性化	・駅前周辺であっても知らない店や行ったことのない場所 ・土日に高校生が行きたい場所を広げていきたい
環境のことについて	・いろんなところを見学したい
町をきれいにすること	・ゴミ拾いのボランティアの方に話を聞きたい
松本でしかできないこと	・他県の人が、その地域でしかできないことをどうやっているのか 見学したり話を聞いてみたい